

2025年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：科学と人間生活〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：科学と人間生活 東京図書〕

〔使用副読本：ニューサポート 科学と人間生活〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	
前期	1	1編 生命の科学	A 身の回りの微生物	P14~19	P6~7
		1章微生物とその利用	B 生態系における微生物のはたらき	P20~21	
2			C 窒素と微生物のはたらき	P22~23	
			D 水中の微生物のはたらき	P24~25	
3			A 微生物の発見と歴史 B 食品と生物	P26~29	P8~9
			C 発酵のしくみ D 医薬品と微生物	P30~35	
4	2編 物質の科学	A 資源の再利用と3R	P68~69	P22~23	
	1章材料とその再利用	元素と元素記号・原子の構造	P70~71,225		
5		A 金属の性質 B 異なる金属の区別	P70~74		
		C 金属の製錬と人間生活 D 再生利用	P76~81	P24~25	
6		A プラスチックの性質と分類	P82~85	P26~27	
		B どのようにつくるのか C 再生利用	P86~91		
7	3編 光や熱の科学	A 光の進み方とその見え方	P118~119	P36~37	
	1章光の性質その利用	B C 光の波としての性質①②	P120~125		
8		A さまざまなスペクトル	P126~127	P38~39	
		B 光の3原色と色	P128~129		
9		A 電磁波の利用①	P130~133	P40~41	
		B 電磁波の利用②	P134~135		
10	4編宇宙や地球の科学	A 太陽と月がつくる暦	P160~161	P50~51	
	1章 太陽と地球	B 海水面の変動と	P162~		
11		潮の満ち干をもたらす力	165		
		A 太陽の放射エネルギー	P166~169	P52~53	
12		B 太陽がつくる大気と海洋の循環	P170~173		
		C 1年を通じた大気の運動と気象災害	P174~177		

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前半	1	身のまわりの微生物	5/8
		微生物のはたらき	
		微生物の発見の歴史	
		食品と微生物	
	2	発酵のしくみ	
		医療品と微生物	
後半	3	リサイクルとは何か	6/5
		元素と原子	
		金属の性質と区別	
		金属の製錬	
	4	プラスチックの性質と分類	
		プラスチックはどのようにつくるのか	
	5	光の進み方とその見え方	
		光の波としての性質	
	6	目に見える光と色の見え方	
		電磁波の利用①	
	5	電磁波の利用②	
		太陽と月がつくる暦	
		潮の満ち干をもたらす力	
	6	潮位の変動	
		太陽の放射エネルギー	
		太陽がつくる大気の循環	
		大気と風がつくる気候	

2025年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：物理基礎〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：新物理基礎 第一学習社〕

〔使用副読本：ネオパルノート物理基礎〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	
前期	1	物理量の測定と扱い方	10の累乗・有効数字	P6~39	P1~15
		第Ⅰ章 運動とエネルギー	第1節 物体の運動 速さ・速度・		
	2		等速直線運動・合成・相対速度・加速度・		
			等加速度運動・自由落下・鉛直投射		
	3	第Ⅰ章 運動とエネルギー	第2節 力と運動の法則	P40~75	P16~37
			力・力のつりあい・力の合成と分解		
	4		運動の第一・第二・第三法則		
			物体にはたらく重力・摩擦力・浮力		
	5	第Ⅰ章 運動とエネルギー	第3節 仕事と力学的エネルギー	P76~95	P38~51
			仕事・仕事率		
	6		位置エネルギー・運動エネルギー		
			力学的エネルギー保存の法則		
後期	7	第Ⅱ章 熱	第1節 熱とエネルギー	P96~113	P52~59
			温度と熱運動・熱平衡・熱量の保存・比熱		
	8		物質の三態・熱と仕事		
			エネルギー変換と保存		
	9	第Ⅲ章 波動	第1節 波の性質 波と振動・波の表し方	P114~131	P60~67
			横波と縦波・波の重ね合わせ・定常波・波の反射		
	10		第2節 音波 音の速さ・音の性質	P132~147	P68~75
			弦の固有振動・気柱の固有振動		
後期	11	第Ⅳ章 電気	第1節 電荷と電流	P148~165	P76~81
			電荷・電気抵抗・抵抗率・抵抗接続・電力		
	12		第2節 電流と磁場	P166~173	P82~83
			第3節 エネルギーとその利用	P174~181	P84~87

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前半	1	第Ⅰ章 1節 物体の運動	5/8
		速さと速度・自由落下	
		合成速度と相対速度	
		加速度・等加速度直線運動	
	2	第Ⅰ章 2節 力と運動の法則	5/8
		力・ちからのつりあい	
後半	3	力の合成と分解・	
		運動の法則・摩擦力・浮力	
		第Ⅰ章 3節 仕事とエネルギー	
		仕事・仕事率	
	4	位置エネルギー・運動エネルギー	6/5
		力学的エネルギー保存	
	5	第Ⅱ章 1節 熱とエネルギー	
		温度と熱運動・物質の三態	
		熱の移動と保存	
		熱と仕事 I⇄IIの変換	
	6	第Ⅲ章 波動	6/5
		波と振動・波の表し方	
		重ね合わせ・反射・定常波	
		音波・速さ・性質・弦・気柱	
		第Ⅳ章 電気	
		オームの法則・直列並列回路	
		電力・電力量	
		電流がつくる磁界	

2025年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：化学a〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：化学 Vol.1 理論編（東京書籍）〕

〔使用副読本：なし〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	
前 期	1	1編 物質の状態		10~21	
		1章 物質の状態	物質の三態、気体・液体間の状態変化		
2	2章 気体の性質		気体、気体の状態方程式	26~38	
3	3章 溶液の性質		溶解、希薄溶液の性質・コロイド	44~73	
		4章 化学結合と固体の構造	結晶の種類		
4			金属結晶の構造・イオン結晶の構造	74~85	
			分子結晶の構造、共有結合の結晶		
5	2編 化学反応とエネルギー			90~102	
		1章 化学反応と熱・光	反応とエンタルピー変化、ヘスの法則		
6			光とエネルギー	106~107	
7	2章 電池と電気分解		電池、電気分解	112~129	
8	3編 化学反応の速さと平衡			134~145	
		1章 化学反応の速さ	反応の速さ、反応速度を変える条件		
9	2章 化学平衡		反応のしくみ、可逆反応と化学平衡	146~169	
			平衡の移動		
10	3章 水溶液中の化学平衡		電離平衡、塩の水への溶解	174~189	
11					
12					

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前半	1	物質の三態	5/8
		気体・液体間の状態変化	
		ボイルの法則・シャルルの法則	
		ボイル・シャルルの法則	
	2	ボイル・シャルルの法則	
		気体の状態方程式	
後半	3	固体の溶解度	6/5
		気体の溶解度	
		蒸気圧降下と沸点上昇	
		浸透圧、コロイド	
	4	結晶の種類と性質	
		反応エンタルピー	
後半	5	反応エンタルピー	6/5
		ヘスの法則	
		ダニエル電池	
		燃料電池	
	6	電気分解・電気分解の法則	
		反応の速さ	
		反応速度を変える条件	
		可逆反応と化学平衡	
		平衡の移動	
		電離平衡	
		塩の加水分解	

2025年度

学習指導計画表

〔科目名：生物基礎〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：啓林館 1版 生物基礎〕

長尾谷高等学校

〔使用副読本：啓林館 サンダイヤルNavi & トレーニング生物基礎 新訂版〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	
前 期	1	第1部 生物の特徴 1章 生物の特徴	生物の多様性 生物の共通性 生物の進化と系統 細胞と個体の成り	22~27 30~40	8~9 10~13
	2		真核細胞の構造 原核細胞の構造 生命活動とエネルギー A T Pの構造	42~45	14~17
3			生体内の化学反応と酵素 光合成と呼吸	54~61	18~21
	4	第2部 遺伝子とその働き 2章 遺伝子とその働き	D N Aの複製 D N Aと染色体 D N Aの構造と遺伝情報	66~74	22~27
5			細胞周期とD N Aの配分 細胞周期とD N A量の変化	78~89	28~35
	6		遺伝子発現とタンパク質 転写と翻訳 遺伝暗号表 遺伝子発現と維持	96~117	38~47
7		第3部 ヒトの体の調節 2章 ヒトの体の調節による調節	恒常性と体液 血液凝固と線溶 恒常性にかかわる神経系 自律神経と脳死 ホルモンによる調節 ホルモン分泌の調節	118~135	48~59
	8	4章 免疫	血糖濃度の変化と糖尿病 血糖濃度の調節のしくみ 体温と水分量の調節 生体防御の概要 遺物の侵入を阻止する仕組み 自然免疫のしくみ	136~150	60~67
9			獲得免疫の概要 細胞性免疫と体液性免疫抗体とその利用 免疫記憶とその利用 免疫と病気	160~183	68~79
	10	第4部 生物の多様性と生態系 5章 植生と遷移	環境と生物 光の強さと植物 森林の階層 構造と土壤遷移の過程 遷移に伴う環境の変化 遷移と世界のバイオーム 日本のバイオーム	184~199	80~85
11		6章 生態系とその保全	生態系における生物の役割 種多様性と食物連鎖 生態系と生態ピラミッド キーストーン種と絶滅 生態系のバランスと変動	200~209	86~87
	12		人間活動と生態系 生物濃縮 外来生 生物多様性と生態系の保全 生態系と人間		

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前半	1	生物の多様性 生物の共通性 生物進化と系統 真核細胞の構造	5/8
	2	生命活動とエネルギー A T Pの構造 光合成と呼吸 生物と遺伝情報 D N Aの構造と遺伝情報	
	3	D N Aと染色体 細胞周期 遺伝子発現とタンパク質 転写と翻訳	
	4	恒常性と体液 血液凝固と線溶 恒常性にかかわる神経系 脳幹と自律神経系の分布 ホルモンによる調節 血糖濃度の調節のしくみ	
	5	生体防御の概要 遺物の侵入を阻止する仕組み 自然免疫・獲得免疫の概要 細胞性免疫と体液性免疫 抗体とその利用	
	6	環境と生物 光の強さと植物 森林の階層構造と土壤 遷移の過程 世界のバイオーム	

2025年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：生物a〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：生物 東京書籍〕

〔使用副読本：なし〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	
前 期	1	1編 生物の進化	共通性と多様性をつなぐ進化・生命の誕生	P10~25	
		1章 生命の起源と細胞の進化	生物の多様性と地球環境の変化		
2	2章 遺伝子の変化と進化の仕組み	遺伝的変異・有性生殖・進化の定義と自然選択	P26~57		
		遺伝子レベルでみる進化・種分化			
3	3章 生物の系統と進化	生物の系統・生物の系統分類	P58~71		
4	2編 生命現象と物質	霊長類のなかのヒト	P72~81		
		1章 細胞と物質	人類の出現と変遷		
5		細胞を構成する成分・生体膜のはたらき	P88~102		
		細胞の構造			
6		タンパク質の構造	P103~127		
		酵素としてはたらくタンパク質・生命現象			
7	2章 代謝とエネルギー	代謝とエネルギー	P128~131		
8		呼吸	P132~140		
9		発酵	P141~144		
10		光合成	P145~155		
11	3編 遺伝情報の発現と発生	DNAの構造・DNAの複製	P162~169		
		1章 遺伝情報とその発現	遺伝情報の流れ		
12		RNAと転写・翻訳のしくみ	P170~189		
		遺伝情報の変化			

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前 半	1	1編 生物の進化	5/8
		1章 生命の起源と細胞の進化	
	2	2章 遺伝子の変化と進化の仕組み	
		1編 生物の進化	
	3	3章 生物の系統と進化	
		2編 生命現象と物質	
後 半	4	1章 細胞と物質	6/5
		2編 生命現象と物質	
		2章 代謝とエネルギー	
		代謝とエネルギー	
	5	呼吸	
		2編 生命現象と物質	
	6	2章 代謝とエネルギー	
		発酵	
		光合成	
		3編 遺伝情報の発現と発生	
		1章 遺伝情報とその発現	

2025年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：楽しい理科実験〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：なし〕

〔使用副読本：指導者作成教材〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	
前期	1	化学実験	中和滴定		
			濃度既知のシュウ酸標準液を作り		
2			中和滴定によって、濃度が分からな		
			水酸化ナトリウム水溶液の濃度を求		
3		物理実験	手作り写真機		
			厚紙を使って、外箱と内箱を作り、		
4			レンズを付けて、写真機として写真		
			を撮る。		
5		化学実験	ダニエル電池		
			亜鉛版と銅板でダニエル電池を作り		
6			仕組みを理解する。		
7		生物実験	葉脈標本		
			葉脈標本を作り、葉の構造を理解す		
8					
9		化学実験	色の変わるくらげ作り		
			人口いくら作り		
10			アルギン酸のゲル化を確認する。		
11					
12					

レポート			
前／後	回	課題内容	締切日
前半	1	実験器具の名前	5/8
	2	実験をする際の注意事項	
後半	3	実験レポート	6/5
	4	実験レポート	
	5	実験レポート	
	6	実験レポート	